

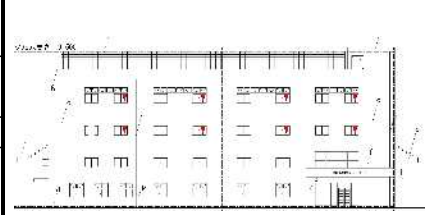
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	オリオン機械工業株式会社 本社工場	階数	地上4F
建設地	相模原市緑区西橋本五丁目1127番1の一部	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	81人
気候区分		年間使用時間	1,900時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年7月 予定	評価の実施日	2014年9月1日
敷地面積	10,601 m ²	作成者	株式会社 田中建設
建築面積	5,675 m ²	確認日	2014年9月1日
延床面積	13,008 m ²	確認者	株式会社 田中建設



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★

S: A: B+: B-: C:

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

参照値: 100%

建築物の取組み: 77%

上記+ 以外の: 77%

上記+: 77%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
外断熱を採用し省エネに貢献することで環境に配慮し生産者である社員の労働環境も整備することに重点をおいている。	-	
Q1 室内環境 空気質環境に配慮し、告示対象外の建材及びFを全面的に採用	Q2 サービス性能 機能性に配慮した執務スペース、リフレッシュスペース / 耐用性・信頼性に配慮した給排水・衛生設備、電気設備	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内を極力緑化
LR1 エネルギー 断熱材の強化による建物の熱負荷抑制 / 自然エネルギーの直接利用としてクールチュープを採用	LR2 資源・マテリアル リサイクル材の採用 / 水資源保護の観点から節水型機器を採用	LR3 敷地外環境 交通負荷抑制に配慮した導入路の設置

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される